



「散策のすゝめ」

ASO田園空間博物館では、地域に足を運び、地域のよさを直接見て、触れて・感じてもらうことを目的としてサテライトを中心とした地域散策コースの設定に取り組んでいます。現在、8つのコース設定し、それぞれの見どころを盛り込んだ散策マップをご提供しています。いよいよ8コース目となる今月は、坂梨地区を主な舞台とした「大阪に坂なし、坂梨に坂あり〜龍馬も海舟も歩いた宿場町〜」をご紹介します。

シリーズ 第八弾

大阪に坂なし、坂梨に坂あり ～龍馬も海舟も歩いた宿場町～

また、街道からおおよそ700m離れた場所にある馬場八幡宮は地域の氏神として大切に祀られており、毎年9月の秋季大祭では、地域の子供たちによる虎舞や神輿の奉納などが行われます。西南戦争の舞台となった険しい滝室坂も…坂梨に坂あり！

坂梨は阿蘇東外輪山のふもとに位置し、昭和初期まで宿場町として栄えた地域です。古くから交通による文化経済の交流の接点として栄え、通りには常夜灯が並び旅籠屋、木賃宿、酒造業など50軒以上も屋号をもつ建物が軒を連ねていました。

現在も街道沿いであった通りには常夜灯が並び、宿場の面影を色濃く残して道行く人々に風情と安らぎをあたえています。



① 馬場八幡宮

応神天皇、神宮皇后、比め神、国龍神の四神が祀られており、地域からは氏神として親しまれています。境内には樹齡 400 年以上といわれる立派な杉の木があります。

9月28日の秋季大祭の神馬にみこし。みこしは馬場八幡宮を出発し、宿場通りなどを練り歩きます。



①



馬場八幡宮

いぼ石

坂梨お茶屋跡
(現在は個人宅)

十三里木

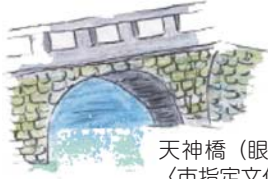
子安河原観音

まさかた
樹形

宿場町にはわざと道を曲げて全体が見通せないようにした場所がありました。戦いの時、攻めてこられても見通せないよう考えられたものです。

② 坂梨宿場通り

肥後と豊後を結ぶ交通の要所として栄えた宿場(宿場)坂梨宿。江戸時代の香りを感じさせる建物を眺めて歩くと、まるでタイムスリップをしたような気分になります。街道沿いには天神橋や子安河原観音、坂梨番所跡などたくさんの史跡が残っています。伊能忠敬や坂本龍馬、勝海舟など歴史上に名を残す人物も多く訪れたという記録は非常に興味深いものです。



天神橋(眼鏡橋)
〈市指定文化財〉

150年以上も人々の交通を支えています。7.2水害でも流れませんでした。

②

坂梨宿場通り

古閑の滝
箱石峠

坂梨郵便局

坂梨小学校

熊本市

【問い合わせ先】

ASO田園空間博物館総合案内所(道の駅「阿蘇」内) TEL 35-5077

ASO田園空間博物館ホームページアドレス <http://www.aso-denku.jp/>